

BSフジ『植野食堂 ふるさと駅弁作りの旅』

BS フジ『植野食堂 ふるさと駅弁作りの旅』第2弾！「植野食堂」MC・植野広生が、俳優・六角精児とともにローカル線の旅へ。地産地消のふるさと駅弁を開発する！

テーマは「食」×「鉄道」！植野広生が『日本一ふつうで美味しい植野食堂 by dancyu』（BSフジ 毎週（月）～（木）放送）で学んできた「食」の技を生かし、鉄道に詳しい六角精児と共に、敦賀駅から延びるローカル線「小浜線」の魅力を再発見しながら、地産地消の「駅弁」を作り上げる。

旅の始まりは北陸新幹線金沢―敦賀間開業により注目度上昇中の福井県・敦賀！今年 62 歳になる同い年コンビの男旅。敦賀駅から小浜線に乗り込み、ゆったり背もたれに身を預けながら、福井の地酒で乾杯。三方五湖や若狭湾など沿線の風光明媚な眺めを楽しみながら、美味しくて、楽しい旅を満喫する。沿線名物の鯖寿司や焼き鯖を堪能し、民宿では絶品の煮魚やへしこに感動。地元の料理人さんや名人との心温まる出会いを通して、沿線の魅力がつまったオリジナルのふるさと駅弁作りに試行錯誤する。目指すのは、酒好きの2人の理想ともいえる『植野食堂』特製駅弁！植野広生自らが敦賀駅で販売し、小浜線沿線の食や風土の魅力を伝える。鉄道・旅・グルメ・温泉と、旅情感たっぷりの2 時間！

<植野さんコメント>

焼き鯖、へしこ、おぼろ昆布、そば、ソースかつ、押し寿司・・・福井には多彩な食材や料理があり、日常に豊かな食文化があります。それぞれ地元の自然や歴史、風土によって培われてきた普遍的な味わいです。そしてどれも素晴らしい酒のつまみなんです。そこで今回、六角精児さんと呑み食い回り、酒のつまみになる駅弁を考えました。さて、その中身は・・・。そして駅弁を売り切ることができるのでしょうか・・・

(参考) 駅弁イメージ



(参考) ロケの様子

